

誰にとっても温かい学校

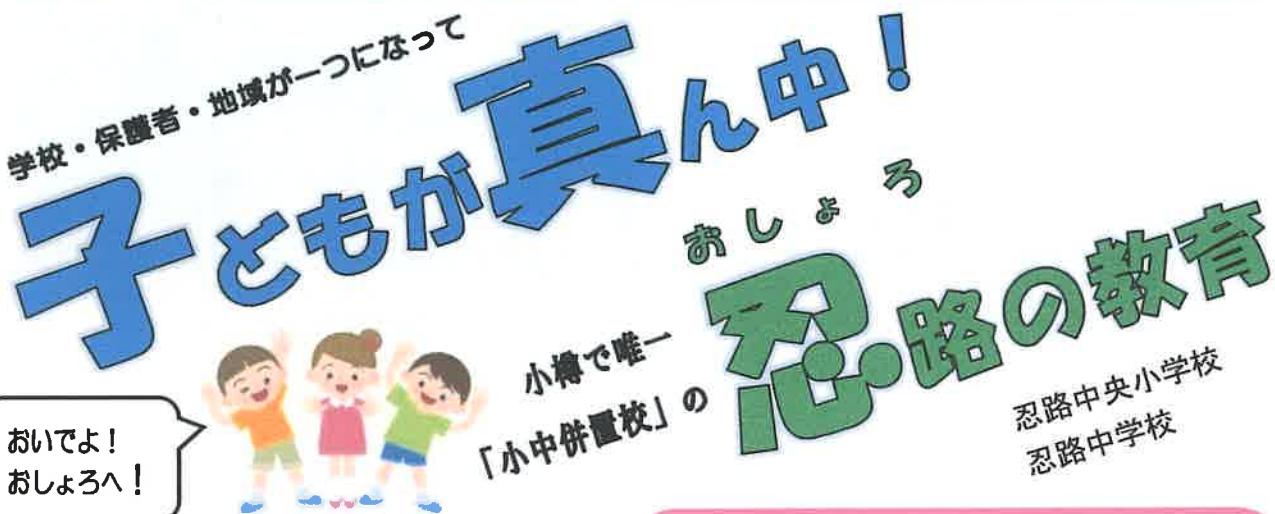
忍路小中併置校は、豊かな自然や伝統文化を生かし、小規模だからこそ実現可能な特色ある教育活動や、一人一人を大切にしたきめ細かな学びを行う学校として、令和4年度から新たにスタートします！

「個性を尊重し、子ども一人一人に居場所のある『誰にとっても温かい学校』をつくっていきます！

「大きな学校で、なじめない」「少人数の学校でゆっくり勉強したい」など、不登校の子どもたちも積極的に受け入れます！

★小中併置校だからできる授業★

- ①小中併置校では、各教科によって、中学校教員が小学生へ専門的な指導を行います。
- ②各教科によって小中合同授業を行い、小中の教員がチームティーチングによる指導を行うことで小学生は中学生にあこがれを持ち、中学生は時にはサブティーチャーの役割を担うなど、自分の成長を実感しながら、協働的な学びを実現します。
- ③「小中9年間で忍路を知り尽くす」をテーマに、地域の教育資源を生かし、漁業体験や農業体験、忍路環状列石（ストーンサークル）等を活用した学習など体験的な学びを実現します。



☆忍路ならではの学校行事☆

- ①近隣の蘭島海水浴場で、全校児童生徒による海浜学習（水泳学習）を行います。
- ②小中合同で運動会や文化祭をはじめ、地域参観日や資源回収など、学校と地域が協働して行事を行います。
- ③蘭島・忍路神社祭や忍路鯉漁撈など地域行事へ小中合同で積極的に参加します。児童生徒、保護者、地域が一体となって学校行事を行うことでコミュニティの活性化を図ります。

☆忍路だからできる魅力ある教育☆

- 「コミュニケーション能力を高めるために」
- ①ふるさと教育やキャリア教育（職業体験）を通して地域の方々と交流します。
 - ②豊かな自然環境に恵まれた地域の動植物などについて、総合博物館学芸員による「海辺の昆虫調べ」など専門的な授業を行います。
 - ③学習で得た成果について、地域や観光客などへ忍路の魅力を積極的に発信する機会を設定します。
 - ④ICTを活用し、他の地域の児童生徒との交流を行います。